

ホームページからのご意見・ご要望への回答

「①院内学級ではどのような活動をしているのか。②院内学級以外で長期入院している子ども達に行っている活動はあるか。③院内学級で心掛けていること、気を付けていることはあるか。」とのご質問にお答えします。

ご質問の①と③の内容は学校に関わることなので、宮城県立拓桃支援学校に回答を依頼いたしました。回答は以下のとおりです。

① 院内学級はありませんが、こども病院に隣接する肢体不自由と病弱教育を実施している宮城県立拓桃支援学校があります。宮城県立拓桃支援学校としてご回答いたします。

入院後に本校に在籍した場合は、入院している児童生徒の体調等によって異なります。登校できる時は、児童生徒は、教室で学習して、係活動や児童生徒会の活動をしています。運動会や文化祭等の行事や校外学習にも積極的に参加して活動しています。登校できない場合は、担任が病室に行き学習しています。

② こども病院で長期入院している子ども達に対しては、病棟に保育士、チャイルド・ライフ・スペシャリスト、子ども療養支援士を配置し、遊びの提供や学習支援を行っております。また、年齢に応じて、病気や検査などについて、わかりやすく説明しています。

③ 学校で心掛けていること、気をつけていることは、児童生徒の体調に合わせた指導を心掛けることや学校とこども病院の病棟で情報交換をしながら指導に当たることです。

病 院 長

ホームページからのご意見・ご要望への回答

「普通の学校に通えているこども達と差が出てしまった時、どのようにその不安や負担を改善しているか。また、院内学級と普通の学校の両方を掛け持ちしている先生はいるか。もし、いる場合、院内学級と普通の学校とでは教え方に何か違いはあるのか。」とのご質問でした。

ご質問の内容が学校に関わることなので、宮城県立拓桃支援学校に回答を依頼いたしました。回答は以下のとおりです。

院内学級はございませんが、こども病院に隣接する肢体不自由と病弱教育の宮城県立拓桃支援学校があります。宮城県立拓桃支援学校としてご回答いたします。

普通の学校に通っているこども達と差が出てしまった時、どのようにその不安や負担を改善していますか、とのことですが、本校に転入時に入院以前に通学していた学校と学習進度状況を確認して、退院して戻った際に困らないように指導しています。また、個別に対応したり、放課後に学習時間を設けたりして学習の遅れへの不安を解消するように努めています。

なお、上記のとおり院内学級はありません。

病 院 長

ホームページからのご意見・ご要望への回答

「拓桃館受付の対応についての意見である。予約を変更して受診したが、変更後の時間を勘違いし、時間に遅れて受付をした。時間に遅れたことは言われず、いつも通り順番を待っていた。1時間経過後、受付に確認したところ、時間に遅れたので順番が遅れる、と言われた。その時、初めて予約時間を勘違していたことに気づいたが、最初の受付時に予約時間に遅れたので順番が遅くなる、旨の説明があるべきではないか。また、予約時間に遅れるとこんなに後回しにされるのか。

県立病院、しかもこどもの病院という立場も考えて、もう少し患者に優しい病院になってほしい。」とのご意見です。

このたびは、受付時に予約確認もせず、お待たせした上、診察時間の見直しをご説明もせず大変申し訳ありませんでした。

予約時間に遅れた場合は、その患者様の受付後、担当医師が予約状況を見ながら診察が可能な時間を決めています。

当院は予約診療制であり、当日の予約がすべて埋まっており診察時間に空きがない場合や診察している患者様の状態により時間がかかる場合には、予約時間に遅れた患者様への診療時間の見通しが立ちにくく、ご案内が遅れてしまう場合があります。恐れ入りますが、この点につきまして何卒ご理解とご協力をお願い申し上げます。

内容については、担当部署へ伝え、患者様及びそのご家族の皆様の気持ちに寄り添った対応を心がけるよう指示いたしました。

待ち時間が長く感じる場合は、スタッフに遠慮なくお声がけください。できるだけ、患者様の状態に配慮した対応を心がけてまいります。今後とも、こども病院をよろしく願いいたします。

病 院 長